

■令和5年度のふるさと納税寄附金の使い道

(単位：円)

個人版	妊産婦医療費の無料化	3,067,000
	子育て応援誕生祝い金	24,700,000
	子ども医療費の無料化(拡充分)	55,423,000
	保育料・副食費無料化(市単独分)	88,840,000
	学校給食の無料化	66,521,000
	保育士等の処遇改善	2,760,000
	高田高校寮の運営補助	4,600,000
	高等学校授業料の助成	2,534,000
計		<b>248,445,000</b>
企業版	学びの21世紀塾※1の運営経費(市単独分)	2,300,000
	※1 幼児期から中学生までを対象とした無料の市営塾	
計		<b>2,300,000</b>
合計		<b>250,745,000</b>

- 個人版については、寄付額から返礼品代・配送代などの経費を差し引いた額を基金として積み立て、子育て支援に活用しています。